

マニュアルについて

デジタルサラウンド ヘッドホンシステム

取扱説明書

取扱説明書(本書)
接続方法や基本的な使いかたを説明しています。

使用上のご注意/主な仕様(付属)
使用上のご注意や主な仕様を記載しています。

ヘルプガイド
本機の使いかたを詳しくお知りになりたい場合は、ヘルプガイドをご覧ください。また、困ったときの対処方法もわかりやすく記載しています。
パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
URL:
<http://rd1.sony.net/help/mdr/whl600/ja/>

二次元コード:

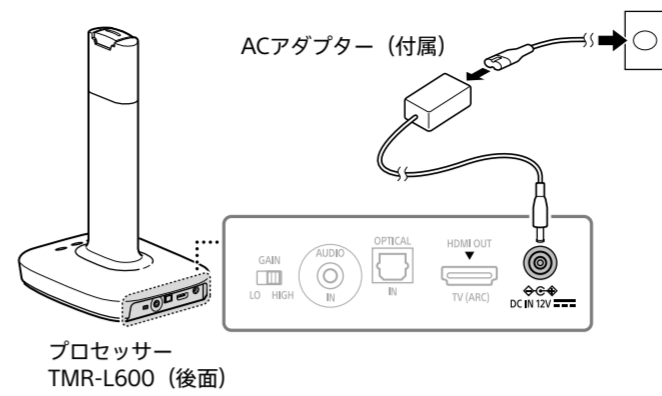


WH-L600

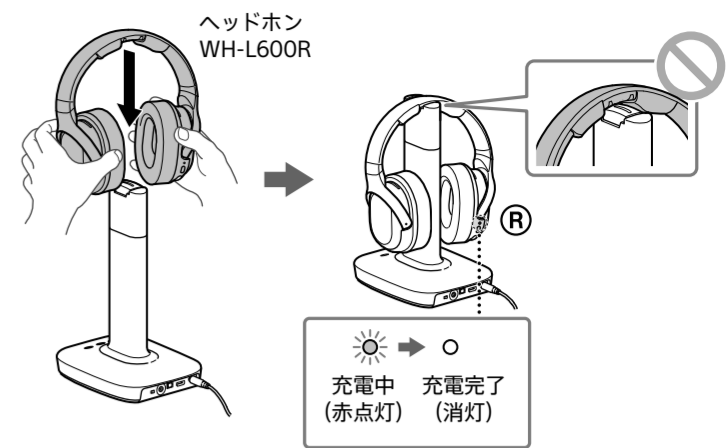
© 2018 Sony Corporation
Printed in Malaysia

1 ヘッドホンを充電する

1 プロセッサーを付属のACアダプターで電源につなぐ



2 ヘッドホンをプロセッサーの充電コネクタに置く



ヒント
ヘッドホンを左右どちらの向きで充電コネクタに置いて充電できます。

充電時間の目安と持続時間

充電時間	持続時間*
約6時間 ²	約17時間 ³
約20分 ⁴	約2時間 ³

*1 1 kHz, 1 mW+1 mW出力時
*2 電池残量がない状態から、満充電するのにかかる時間
*3 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。
*4 電池残量がない状態からの時間

2 接続方法を選ぶ

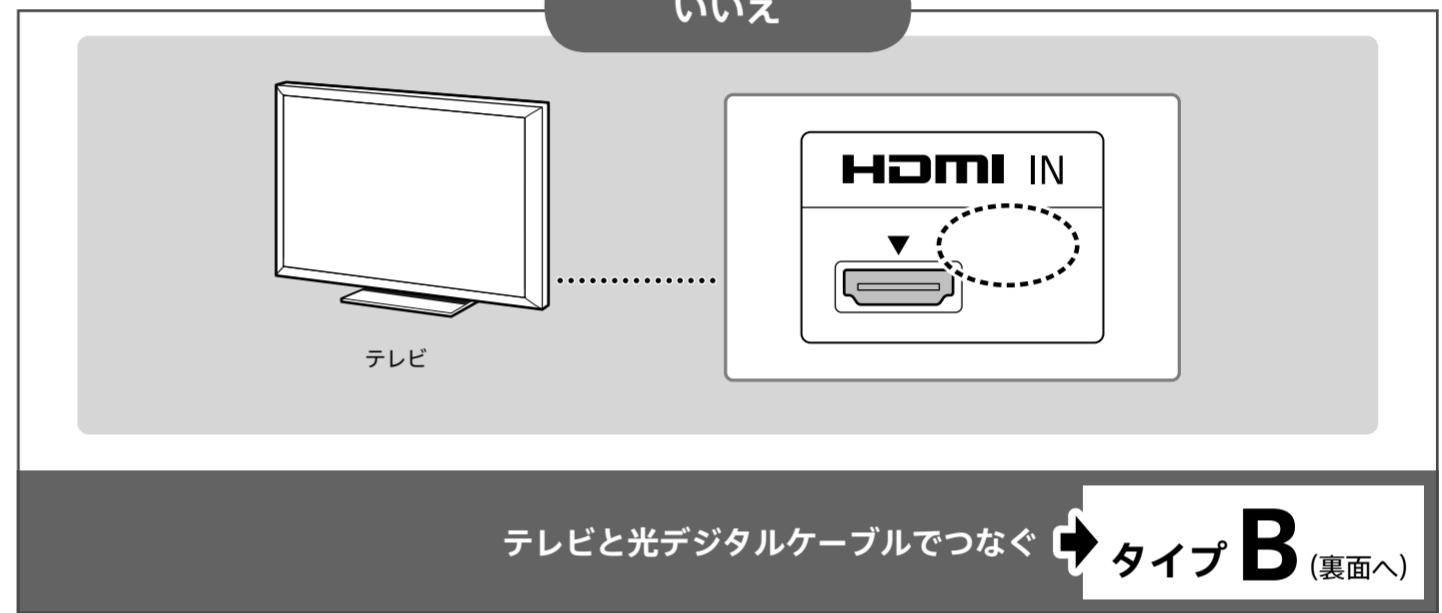
テレビのHDMI入力端子に「ARC」と表記された端子がありますか？

はい



「ARC」に対応しているテレビとHDMIケーブルでつなぐ → **タイプA** (下へ)

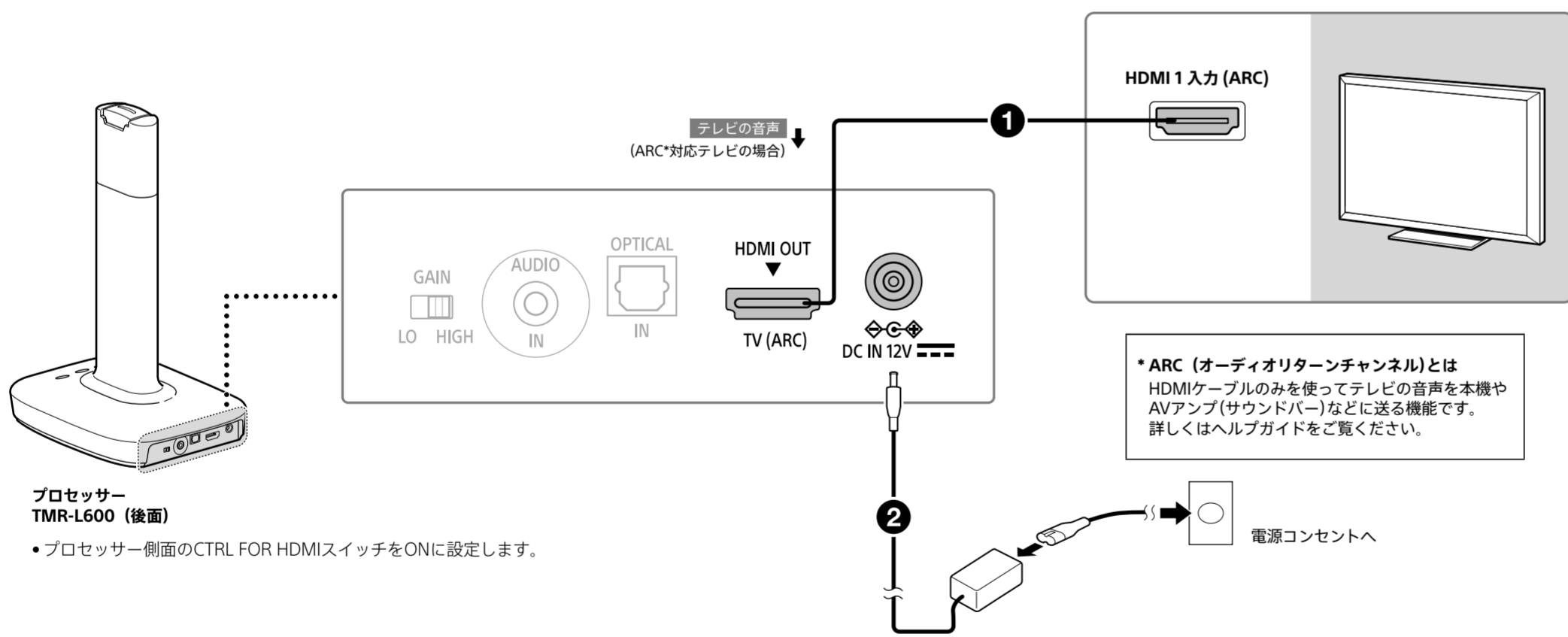
いいえ



テレビと光デジタルケーブルでつなぐ → **タイプB** (裏面へ)

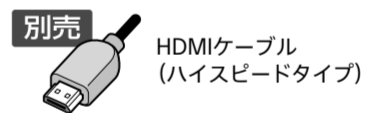
タイプA 「ARC」に対応しているテレビとHDMIケーブルでつなぐ

3 接続する



プロセッサー
TMR-L600 (後面)
• プロセッサー側面のCTRL FOR HDMIスイッチをONに設定します。

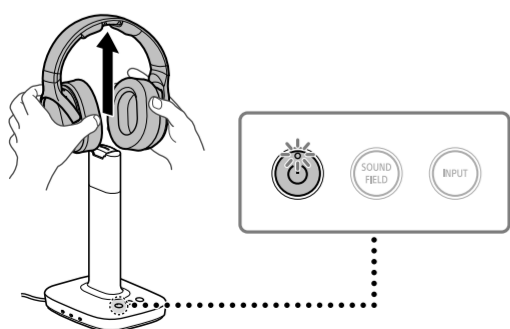
1 本機とテレビをつなぐ
「ARC」と表記されているHDMI端子につないでください。



2 付属のACアダプターをつなぐ

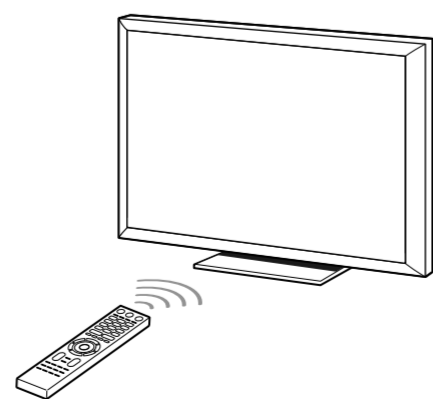
4 視聴する

1 プロセッサーからヘッドホンをはずす。



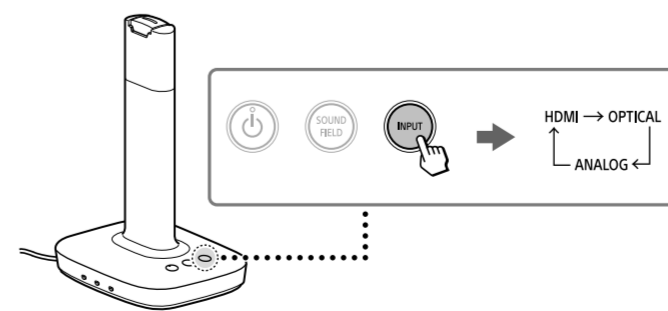
• ヘッドホンをプロセッサーの充電コネクタに置いていた場合は、ヘッドホンをはずすと自動的にプロセッサーの電源が入りません。

2 視聴したいテレビ番組をテレビのリモコンで選択する。

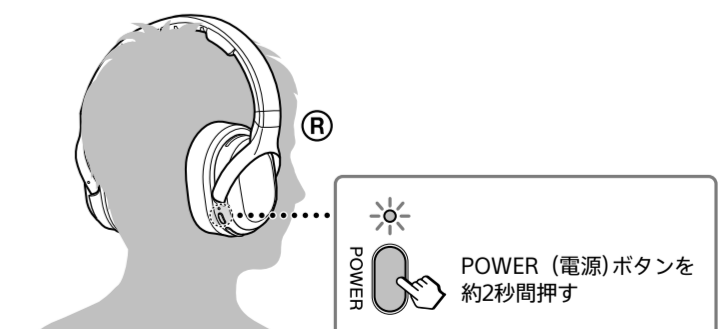


• テレビの音声出力設定を、「テレビスピーカー」以外に設定してください。

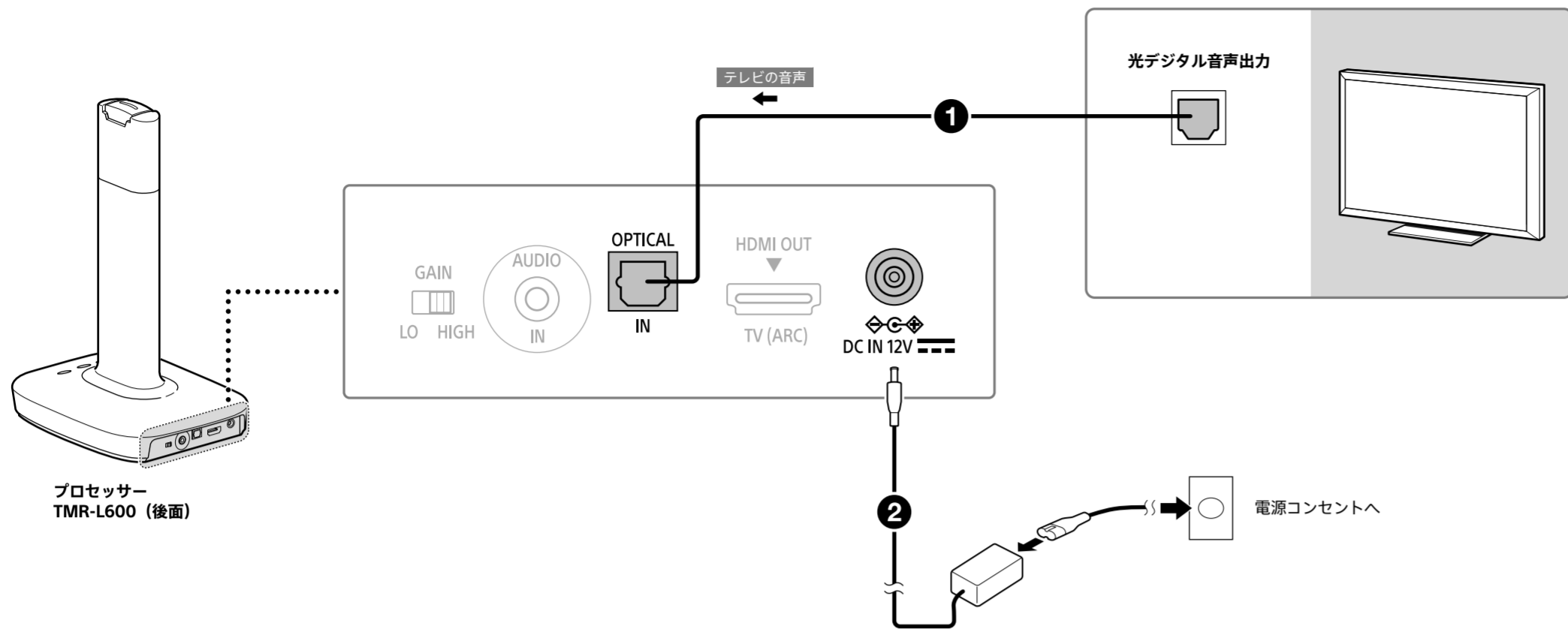
3 プロセッサーの入力を「HDMI」に切り換える。



4 ヘッドホンの電源を入れて装着し、音量を調節する。



3 接続する



1 本機とテレビをつなぐ

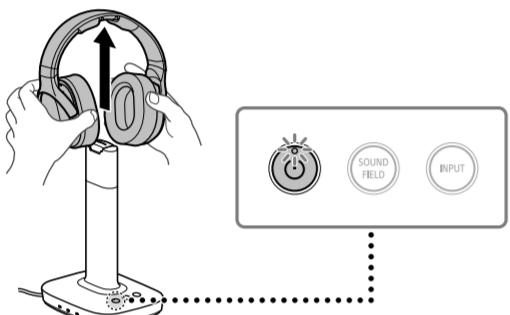
【付属】 光デジタル音声ケーブル

- テレビ側で音声出力の設定が必要です。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

2 付属のACアダプターをつなぐ

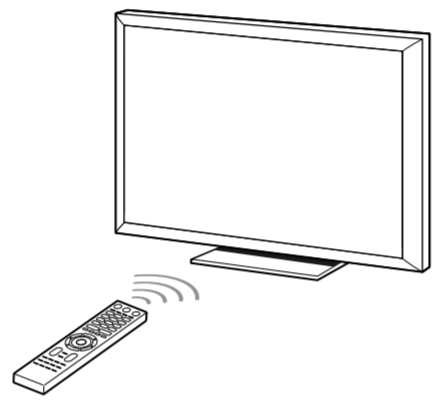
4 視聴する

1 プロセッサーからヘッドホンをはずす。



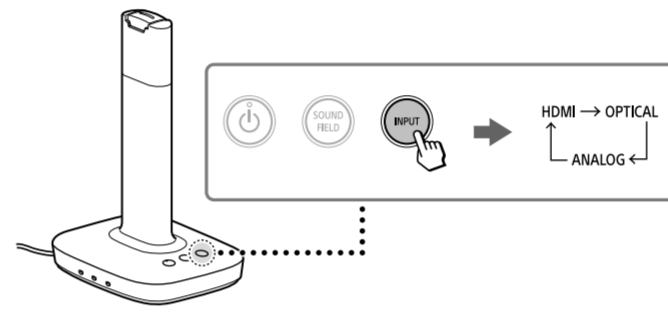
- ヘッドホンをプロセッサーの充電コネクタに置いていた場合は、ヘッドホンをはずすと自動的にプロセッサーの電源が入ります。

2 視聴したいテレビ番組をテレビのリモコンで選択する。

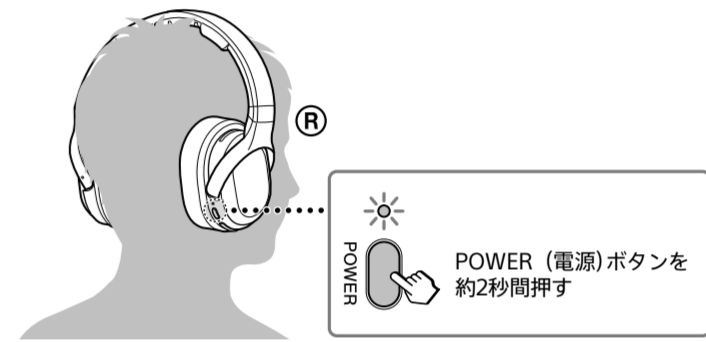


- テレビの音声出力設定を、「テレビスピーカー」以外に設定してください。

3 プロセッサーの入力を「OPTICAL」に切り換える。



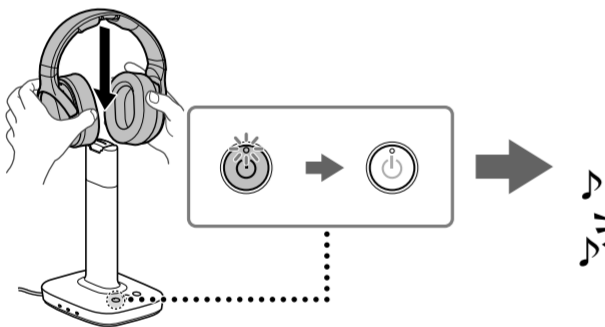
4 ヘッドホンの電源を入れて装着し、音量を調節する。



5 使い終わったら

1 ヘッドホンをプロセッサーの充電コネクタに置く。

- ヘッドホンとプロセッサーの電源が自動的に切れます。

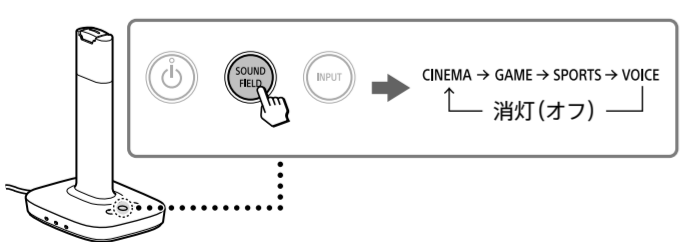


- テレビから機器の音声が出力します。
- テレビから自動的に音が出ない場合は、テレビの音声出力設定を「テレビスピーカー」に設定してください。

音場モードを切り換える (SOUND FIELD ボタン)

番組やコンテンツの内容に合わせて、好みの音場モードが選択できます。映画館のような臨場感あふれる音場などを設定することができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

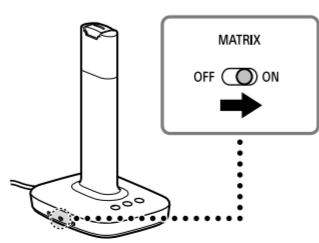
プロセッサーのSOUND FIELD ボタンを繰り返し押す。ヘッドホンのSOUND FIELD ボタンでも切り換えられます。



マトリクスデコーダーを切り換える (MATRIX スイッチ)

音場モードが「CINEMA」または「GAME」、「SPORTS」のときは、マトリクスデコーダーが選択できます。入力音声信号を最大7.1チャンネルに拡張することができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

プロセッサーのMATRIX スイッチを「ON」にする。



HDMI機器を便利に使う

HDMI機器制御機能*対応のテレビをHDMIケーブルでつなぐと、テレビのリモコンひとつで機器の操作が簡単にできます。

ご注意

以下の機能は他社製の機器では動作を保障するものではありません。

HDMI機器制御機能の準備をする

本機のCTRL FOR HDMIスイッチを「ON」にしてください。本機に接続されたテレビと機器のHDMI機器制御機能の設定を有効にしてください。

テレビと本機の電源を切る (電源オフ運動)

テレビの電源を切ると、本機の電源も運動して切れます。

テレビの音声を本機で楽しむ (システムオーディオコントロール)

テレビを視聴しているときに本機の電源を入れると、テレビの音声は自動的に本機から出力されます。テレビのリモコンで本機の音量を調節できます。

• テレビの電源を入れると、本機の電源も自動的に入り、音声は本機のスピーカーから出力されます。

ご注意

テレビによっては、前回テレビのスピーカーから音声が出されていた場合、テレビの電源を入れても本機の電源が運動して入らないことがあります。

テレビに接続した機器のコンテンツをすぐに楽しむ (ワンタッチプレイ)

テレビに接続された機器 (ブルーレイディスクレコーダー、PlayStation®4 など) のコンテンツを再生すると、自動的に本機とテレビの電源が入り、本機の入力はHDMI (ARC) に切り換わり、音声は本機から出力されます。

ご注意

テレビによっては、コンテンツの開始部分が出力されないことがあります。

* HDMI機器制御は、CEC (Consumer Electronics Control) で使用されている、HDMI (High-Definition Multimedia Interface) のための相互制御機能の規格です。

接続機器の音声出力設定について

機器のデジタル音声出力を「ドルビーデジタル」や「DTS」、「AAC」が出力されるように設定してください。他にもマルチチャンネル音声出力するための設定が必要な場合があります。詳しくは、機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ソニー製機器の設定例*

- TV: 「デジタル音声出力」を「ビットストリーム」もしくは「オート (マルチチャンネルの圧縮音声をそのまま出力)」に設定
- ブルーレイディスクプレーヤー: 「BD音声MIX設定」を「切」、 「ドルビーデジタル/DTS」を「ビットストリーム」、「AAC」を「AAC」に設定
- ブルーレイディスクレコーダー: 「BD音声出力」を「ダイレクト」、 「ドルビーデジタル」を「ドルビーデジタル」、「DTS」を「DTS」、「AAC」を「AAC」に設定
- PlayStation®4: 本体設定「サウンドとスクリーン」→「音声出力設定」→「音声フォーマット (優先)」を「ビットストリーム (Dolby)」または「ビットストリーム (DTS)」に設定
ブルーレイ再生アプリケーション設定「設定」→「音声フォーマット」を「ビットストリーム (ダイレクト)」に設定

* 2017年12月現在